

## 建築ゼミナール(Preliminaries to Graduation Thesis)

担当教員名	A 全	
学科・専攻, 科目詳細	建築学科 4年 後期 1単位 演習	
学科のカリキュラム表	専門科目 必修科目	
共生システム工学の科目構成表	専門工学科目 演習系	
学習・教育目標	共生システム工学	D-3(80%) E-1(20%)
	JABEE基準1(1)	(f)(g)
科目の概要	配属された指導教員の下で, 各専門分野の課題について文献講読や調査研究などを行い, 研究課題への基本的な取り組み方を学ぶ。	
テキスト(参考文献)	課題に応じて指導担当教員と相談しながら, 参考文献や資料を活用する。	
履修上の注意	指導教員の助言・指導を定期的に受けながら, 与えられた課題に対して, 自主的かつ積極的に取り組み, 自分自身で考えること。	
科目の達成目標	(1) 各分野に関する事項について, 教官の指導のもとに自主的・継続的に調査研究できる能力(D-3). (2) 教員との討議, 発表などを通して適切なコミュニケーション能力を養う(E-1)。	
自己学習	指導教員の指示のもとで, 文献調査、調査研究などを行う。	
目標達成度(成績)の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合)	1/4以上の欠課
	1) 自主的な取り組み状況(D-3):指導教員がゼミナールでの課題発表、取り組み状況及びレポート課題などの成果物に対して70%で評価する。 2) 継続的研究成果(E-1):計画、環境、構造の分野ごとに課題研究のポスターセッションを行い、各分野の教員がポスター、プレゼンテーション、質疑応答に対して30%で評価する。 総合点が60 点以上に達した場合に単位を与える。	
連絡先	shojo@akashi.ac.jp	

授業の計画・内容	
第1週	<b>受講ガイダンス</b> 受講に際しての、注意と課題のガイダンスを行う
第2週	<b>研究室への配属，課題の決定</b> 配属された指導教員の下で，課題の決定
第3週	<b>グループ別ゼミナール</b> 配属された指導教員の下で，ゼミナールを行う
第4週	<b>グループ別ゼミナール</b> 配属された指導教員の下で，ゼミナールを行う
第5週	<b>グループ別ゼミナール</b> 配属された指導教員の下で，ゼミナールを行う
第6週	<b>グループ別ゼミナール</b> 配属された指導教員の下で，ゼミナールを行う
第7週	<b>グループ別ゼミナール</b> 配属された指導教員の下で，ゼミナールを行う
第8週	<b>グループ別ゼミナール</b> 配属された指導教員の下で，ゼミナールを行う
第9週	<b>グループ別ゼミナール</b> 配属された指導教員の下で，ゼミナールを行う
第10週	<b>グループ別ゼミナール</b> 配属された指導教員の下で，ゼミナールを行う
第11週	<b>グループ別ゼミナール</b> 配属された指導教員の下で，ゼミナールを行う
第12週	<b>グループ別ゼミナール</b> 配属された指導教員の下で，ゼミナールを行う
第13週	<b>グループ別ゼミナール</b> 配属された指導教員の下で，ゼミナールを行う
第14週	<b>課題研究発表用のポスター作成</b> これまでの研究の成果をまとめ，発表用のポスターを作成する。
第15週	<b>課題研究の発表</b> 課題研究の成果をグループ別にポスターで発表する。
<b>期末試験実施せず</b>	